

『外国語と日本語との対照言語学的研究』

第33回 研究会

2021年9月18日（土）14:00～17:50

ZOOMにて《一般公開、お申し込み必要》

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆ PROGRAM ☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

14:00～15:00

発表：品川大輔氏（東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所：バンツー諸語）

「キリマンジャロ・バントゥ諸語の内的バリエーション

—類型論的に希少な特徴を中心に—

15:10～16:10

発表：川上茂信氏（東京外国語大学：スペイン語）

「スペイン語の認識モダリティ副詞」

16:20～17:50

講演：野村剛史氏（東京大学名誉教授：日本語）

「日本語アスペクト表現体系の通時的変換」

古代、中世（院政・鎌倉・室町期）、近代（室町末期以降）の中央語アスペクト体系の変遷を概観する。具体的には「ツ・ヌ」「タリ・リ・タ」「テアル・テイル」などを扱う。中世についてはこれまでの指摘が少なく特に実証的に述べるべきであるが、時間的に無理なので、結論を示すだけにしする。そのような中央語アスペクト体系のあり方と、幾つかの他言語（方言、外国語）とで、パターンとの対照を試みてみたい。

☆☆

◆ 事前申し込み方法 ◆

以下のリンク先またはQRコードより事前お申し込みをお願いいたします。

<https://forms.gle/P4aPZXBqYbwz73Tk9> 締め切り：9月17日（金）16時まで。

事前申し込みをされた方に、講演会の前日（9月17日）、ZOOMリンクと案内文を送信する予定です。



対照日本語部門 谷口龍子 秋廣尚恵 大谷直輝 川村大 成田節 降幡正志 峰岸真琴 三宅登之 山田洋平 幸松英恵